

地歌舞伎講演会

「守り・受け継ぐ伝統文化」から
「作(創)り楽しむ伝統文化」へ
～塩沢歌舞伎(南魚沼市)20年のあゆみから～



塩沢子ども歌舞伎「絵本太功記十段目 尼崎閑居の場」
(令和2年2月15日 第36回しおざわ雪譜まつり公演から)

三条市内唯一の地歌舞伎「中浦歌舞伎」が途絶えたのと同じ頃に、南魚沼市(旧塩沢町)の石打・大木六・大沢の3地区の保存会が大同団結して設立された「塩沢歌舞伎保存会」。その20年の歩みとそこから生まれた多くの喜びと課題、長く続けるために行き着いた現在の目標「自立・自前・子どもも女性もやれる楽しい活動」などを動画や写真も利用して紹介します。地歌舞伎の面白さが伝わる講演会です。

日時 令和2年**11月1日(日)**
午後**2時**～**4時**

会場 とたに
コミュニティセンター
ひめさゆり (三条市上谷地29番地)

定員: 40人 事前申込み必要
締切10月20日※定員を超えた場合は抽選



講演会講師
太田喜一郎氏
(塩沢歌舞伎保存会会長)

申込み・問合せ先 三条市市民部生涯学習課文化財係 電話:0256-46-5205
(埋蔵文化財調査室)